



板四小

# 同窓会だより

第16号  
2019年

## 祝 90周年 板橋四小 2018

### 第二十回卒業生の集い「私のふるさと板四小」

今年のテーマ「あなたの力で次世代の同窓会を！」

#### 第1部 同窓会総会 第2部 懇親会

日時 令和元年六月十六日(日)

午後一時三十分～四時

☆出欠のご返事は五月末までに！

会場 板橋第四小学校 体育館

☆「板四会」(教職員OB会)はクラブハウスで

十二時三十分より開催されます。

会費 二千元

☆中学生は無料、未成年者は五百円です。

☆会費は当日会場受付にていただきます。

第九回史跡めぐり『板橋散歩』をしてみませんか！

実施日 六月十六日(日)(詳しくは七頁に)

(お問い合わせ先) 〒173 0004 東京都板橋区板橋一―四十一―九

☎03-33961-3334 岡 博美

## 会長挨拶

岡 博美（昭和二十五年卒）

板橋第四小学校同窓会は多くの方々の努力と多大なご支援を得て成り立っています。板橋第四小学校90周年の記念すべき佳き年に、わが同窓会も20周年を迎えることが出来ました。多くの会員の皆様から寄せられたご厚志により、全校児童にタテ型筆入れを、学校には、「祝創立90周年板橋第四小学校」の横断幕と金管楽器のトロンボーンを、そして式典・祝賀会に列席された方全員に「私の板四 私の板橋」の小冊子を贈呈することが出来ました。心より感謝申し上げます。

同窓会準備には、先生方、PTA、さくら会の方々にご協力を賜り、重い物を運んで頂くことも高齢者の多い当会には本当に有難く思っています。新入会者・担当の先生方にも片付けのお手伝いを頂いており、皆様方のご出席と多大なご厚志と共に感謝申し上げます。皆々様のご健勝をお祈り申し上げます。

## 校長挨拶

南 輝明



同窓会の皆様、昨年十月に実施しました本校創立90周年の記念行事に際しまして、多大なご支援とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。感謝申し上げます。また、放課後補充教室をはじめ、本校にとっても重要な応援団である同窓会が、時を同じく共に創立20周年の佳節を迎えましたことを心からお祝い申し上げます。

私は山野辺泰子校長の後任として、四月一日より歴史と伝統ある板橋第四小学校の校長として着任しました。南 輝明でございます。板橋区では板橋第六小学校で五年間、紅梅小学校で四年間、地域の皆様に支えていただき校長を務めてまいりました。平成最後、令和元年の校長として心新たに全力で職務遂行していく覚悟です。

岡 博美会長をはじめ同窓会の皆様の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私の好きな言葉は「見るもよし 見ざるもよし されど我は咲くなり」です。

## 板橋の将来、子供達の未来の為に

PTA会長 豊田 昌之（昭和五十八年卒）

本年度PTA会長に就任をいたしました豊田と申します。日頃は同窓会の皆様には学校運営、子供達へのご支援、ご協力を賜りまして誠に有難うございます。

さて、昨年度、板四小は九十歳の誕生日を迎え、盛大なる祝宴が開催されました。板四小の伝統と文化、そして誇りを感じた一日となりました。実は私も本校の卒業生であり、同窓会の一員です。子供が入学した際、本校に帰ってきたという思いを強く感じました。板橋区内の公立小学校で唯一PTA推奨服があり、そして、その姿、形は私の子供の頃と変わっていません。児童達が推奨服に身を包んで登校する姿を見ると、懐かしさ、清々しさ、そして同窓生としてうれしさを感じます。学校生活において私が子供の頃から大切にしている事は「情熱」「思いやり」「そして「絆」です。何事にも全力で諦めずに情熱をもって立ち向かっていく事は自分自身を更に成長させます。そして、人に対しては愛情と優しさをもって接する思いやりの気持ちが大切です。そこから、人と人との絆が生まれるのではないのでしょうか。今もなお、板四小で出会った友人とかけがえのない仲間として繋がっています。それはまさしく情熱と思いやりから生まれた強い絆です。そして、私達には同窓会という素晴らしい帰るべき場所があります。これは板四小を育てて行く子供達にとって幸せな場所なのです。その為にも、いつまでも同窓会が繁栄し、益々、発展をする事を私も強く願っております。

板橋の将来を担っていく子供達の未来はきっとすばらしく明るく照らされていくと思います。今後ともどうぞ板四小の子供達の事を見守っていただきますようお願いいたします。



板橋第四小学校

# 創立90周年式典

平成三十年十月二十七日、創立90周年式典が体育館で行われました。昭和三年より九十年の伝統を誇る小学校です。5・6年在校生、190名を超える学校関係者が参加され、板橋区長、区議会議長、教育長等からお祝いの言葉を頂きました。特に在校生による「喜びの言葉」は全員が大きな声ではっきりと発表が出来、とても印象的でした。終了後校庭で式典を祝賀する金管パレードがありました。



「喜びの言葉」を発表する在校生

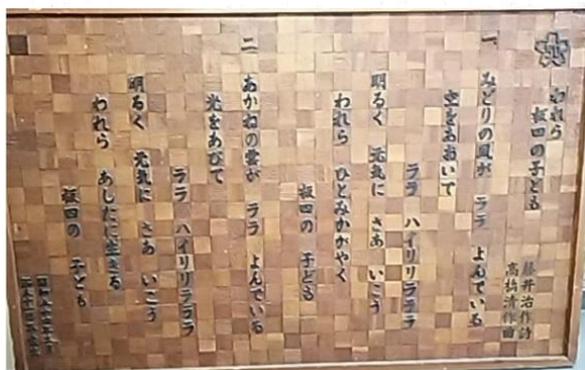
## ★愛唱歌「われら 板四の子ども」復活



昭和四十年代後半から五十年代にかけて歌われていた「われら 板四の子ども」はいつの間にかすっかり忘れ去られ、体育館ステージ左わきの歌詞が書かれたボードも取り外されてしまいました。それが四十年ぶりに復活したのです。

契機は昨年の同窓会だよりの特集記事「想い出の歌コーナー」です。古い資料の中から楽譜、物置から取り外されていた歌詞ボードを探し出し、校歌誕生の逸話、戦前の応援歌とともに紹介しました。さらに卒業生のつどい（総会）で歌い、BGMとして流すことで先生方も認識してください。その後の法人会主催の出前コンサートでも第二校歌として歌われるなど、愛唱歌として見事に復活したといえましょう。

われら 板四の子ども 藤井 治作詞  
高橋 清作曲





# 記念祝賀会

記念式典後会場をハイライフプラザに移し、午後から記念祝賀会が開催されました。上田禎実行委員長の挨拶、PTA・同窓会・さくら会・地域から学校への記念品贈呈があり山野辺校長より感謝状が贈られました。その後、代表による鏡開きがあり同会長も参加、盛大な式典の一翼をにない同窓会メンバーも多数参加しました。コールハーモニーによる歌も披露され各テーブルには歓談の華が咲き、盛況のうちに祝賀会は終了しました。



乾杯!!

上田禎実行委員長



コールハーモニー



90周年式典・祝賀会参加の同窓会メンバー

